

鳥取・白兔海岸 「恋人の聖地」に

1512
7
鳥取市の白兔海岸が、デートスポットとして推奨される「恋人の聖地」に選ばれた。NPO法人「地域活性化支援センター」（静岡市）が進めている事業で、市が昨年秋に申請。白兔海岸が、神話「因幡の白兔」で、やがみひめ大国主命と八上姫が結ばれる舞台となっおおくにぬしのまことていることなどが決め手になったという。

同NPOによると、選定は「少子化対策と地域活性化」のためで、平成18年にスタート。白兔海岸は106カ所目の「聖地」で、県内では伯耆町の大山・榑水高原に続く2カ所目となる。選考委員は、ファッションデザイナーの桂由美さんや華道家の假屋崎省吾さんら4人。同NPOに年間15万円の参画負担金を支払うことで、正式に「恋人の聖地」を名乗ることができ